

資料6-1

第3次安城市多文化共生プラン (令和7年度～令和11年度)

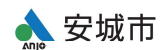
今後の取組について



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

第3次プラン 理念

2/7



安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

□2次プラン



□3次プラン



- ・理念の継承
- ・第9次総合計画等の反映

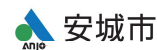
全ての人が協力して**多文化共生社会の実現**を目指すという意味をこめて、「**ともにつくろう**」を付け加えました。



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

第3次プラン 計画体系

3/7



安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

<理念>

<施策の方針>

<施策>

<取組数>

ともにつくろう
だれもが安心して暮らせる
多文化のまち安城

1.多様な主体による地域づくり

多様な主体との協働

5

多文化共生の意識啓発、相互理解と交流の促進

6

外国人市民の活躍推進

5

2.ライフステージに応じた暮らしの支援

外国人市民に寄り添った相談体制の構築

6

安全・安心な暮らしに関する制度・情報の理解促進

8

子ども・子育ての支援

13

3.コミュニケーションの充実

情報発信体制の構築

5

日本語教育の推進

5

国籍を超えたコミュニケーションの促進

4



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

施策の方針Ⅰ.多様な主体による地域づくり

目標

多様な主体が連携して多文化共生を推進する

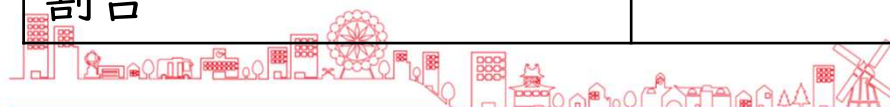
（目指す姿）

多文化共生を理解する日本人市民が増える

外国人市民が多文化共生の担い手として活躍する

◇成果指標

指標	現状値 （令和5年度）	目標値 （令和11年度）
多文化共生推進団体で 活躍する人	160人	240人
日本人市民の多文化共 生の理解度	45.1%	60.0%
まちのイベントに参加した ことのある外国人市民の 割合	51.7%	60.0%



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

施策の方針2.ライフステージに応じた暮らしの支援

目標

(目指す姿)

日常生活で困っている外国人市民が少なくなる

災害時に自ら行動することができる外国人市民が増える

外国人市民も安心して子育てができる

◇成果指標

指標	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)
日常生活で困っている外国人市民の割合	75.1%	65.0%
災害への準備ができている外国人市民の割合	32.8%	50.0%
日本語指導が必要な生徒の高校等への進学率	84.0%	91.0%



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

施策の方針3.コミュニケーションの充実

目標

(目指す姿)

外国人市民が必要な情報を得ることができる

日本語を話せる外国人市民が増える

「やさしい日本語」を使う日本人市民が増える

◇成果指標

指標	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)
外国人向けSNS「Anjo-info」の登録者数	Facebook:778人 Instagram:343人	Facebook:1,600人 Instagram:700人
日本語で困ったことがある 外国人市民の割合	69.6%	65.0%
日本人市民における「やさしい日本語」の認知度	29.2%	40.0%



◇位置付け

年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
プラン	第2次プラン ...	→	←	第3次プラン	→	←	第4次プラン	←	...
審議会	←	→				←	→		
懇話会			←	年1回(8月頃)	→			←	...
				任期3年					

◇目的(会則第2条)⇒次に掲げる事項について意見交換等を行う

- ・安城市多文化共生プランの進捗状況に関する事項
- ・外国人市民の現状及び課題に関する事項
- ・外国人市民が抱える問題及びその対応に関する事項
- ・多文化共生社会づくりに向けた施策の在り方に関する事項

